

令和6年度 主要事業概要



吸川放水路見学会（令和6年6月12日）



県南広域振興局土木部
一関土木センター



6月29日は「平泉世界遺産の日」

令和6年度 一関土木センター主要事業概要

1 産業を支える社会資本整備の推進

(1) 地域間の交流・連携を支援する道路整備の推進

- ① 主要地方道本吉室根線 地域連携道路整備事業（一関市室根町津谷川） ----- 1
- ② 主要地方道一関北上線 地域連携道路整備事業（西磐井郡平泉町長島） ----- 2

2 社会資本の維持管理と安全で快適なまちづくりの推進

(1) 地震・洪水・土砂災害対策の推進（河川改修事業等）

- ① 一級河川夏川 広域河川改修事業（一関市花泉町） ----- 3
- ② 一級河川金流川 総合流域防災事業（一関市花泉町老松～永井） ----- 4

(2) 緊急輸送道路における橋梁の耐震化等

- ① 主要地方道一関北上線 道路環境改善事業（一関市中里地区 中里橋） ----- 5

(3) 通学路における歩道整備等の推進

- ① 一般県道若柳花泉線 道路環境改善事業（一関市花泉町涌津地区） ----- 6

※ 各事業費等概要については、令和6年4月1日時点で記載しています。



一般国道 342 号須川地区 春先除雪の作業状況

● 事業の概要

主要地方道本吉室根線 津谷川 地域連携道路整備事業

■ 事業概要

本路線は、気仙沼市本吉町を起点とし、一関市室根町に至る主要地方道で、宮城県との交流連携に重要な路線であり、地域住民の生活に欠かせない路線となっている。

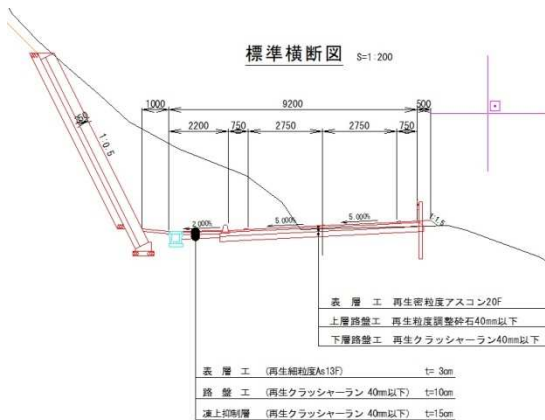
しかしながら、当該区間は幅員狭小で急カーブがあり、歩道もないことから、安全で円滑な交通の支障になっている。

本事業により、幅員狭小区間、線形不良区間の解消により、安全で円滑な交通の確保し、地域間の交流を促進するものである。

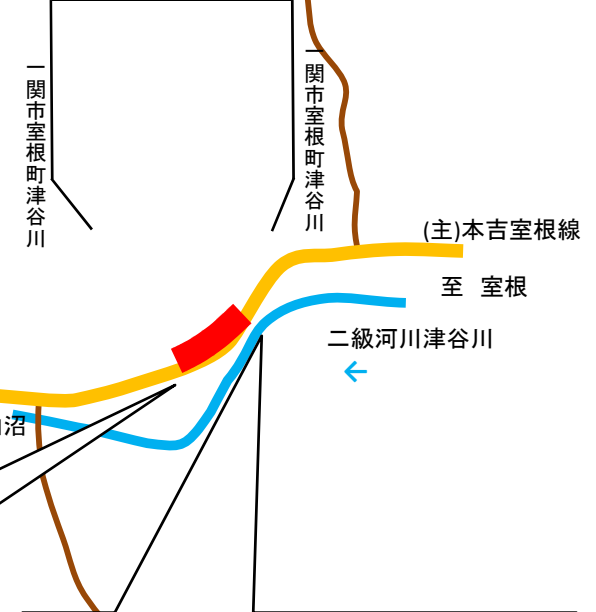
■ 計画概要

工区名	主要地方道本吉室根線 津谷川
区間	起点:一関市室根町津谷川地内 終点:一関市室根町津谷川地内
延長	200m
幅員	車道5.5m 片側歩道2.2m 全体幅員9.2m
事業期間	R2 ~ R8
全体事業費	200百万円
R6事業費	26百万円(設計及び用地補償等)

幅員狭小、線形不良の解消により、安全で円滑な交通の確保などが期待されています。



全体計画延長 L=200m



● 事業の概要

主要地方道一関北上線 長島 地域連携道路整備事業

■ 事業概要

本路線は、一関市を起点とし、北上市に至る主要地方道であり、一般国道4号を補完する路線として、緊急輸送道路に指定されており、また、近隣には、小学校や町営球場・体育館等の公共施設が立地し、地域住民の通勤・通学にも利用される重要路線である。

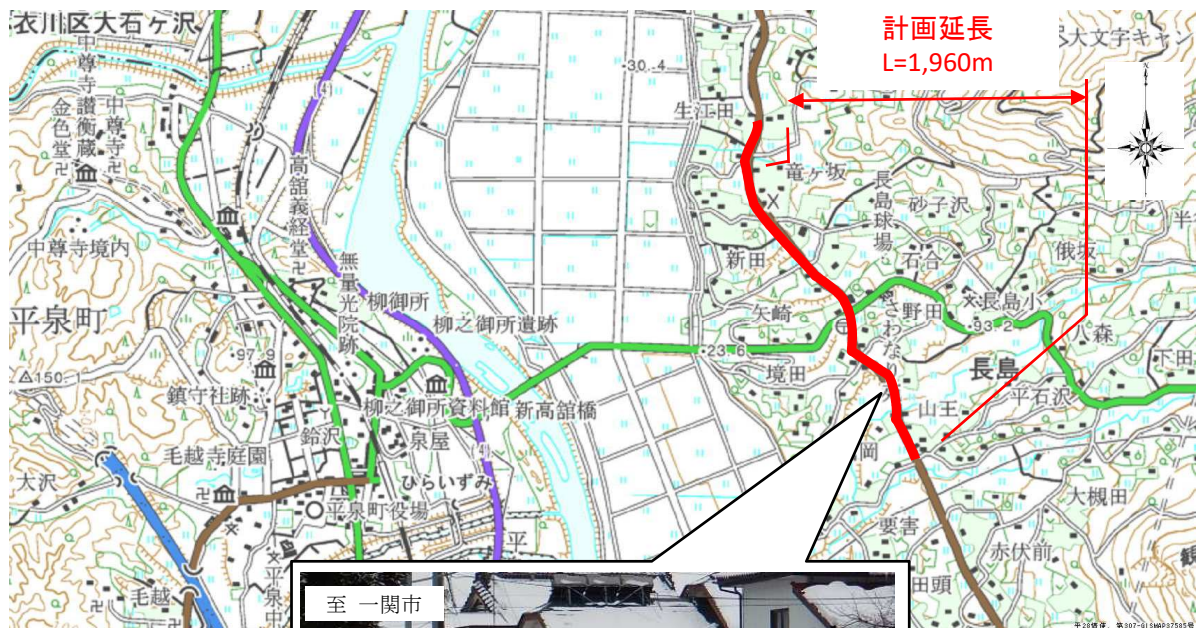
しかしながら、当該区間は幅員狭小で、急カーブや急勾配が連続し、見通しも悪く、交通死亡事故が発生するなど、安全性の向上を図る必要がある。

本事業により、幅員狭小、線形不良区間等の解消により、安全で円滑な交通と歩行者の安全な通行確保を図るものである。

■ 計画概要

工区名	主要地方道一関北上線 長島
区間	起点:西磐井郡平泉町長島字山王地内
	終点:西磐井郡平泉町長島字竜ヶ坂地内
延長	1,960m
幅員	車道6.5m 片側歩道2.5m 全体幅員12.0m
事業期間	R3 ~ R11
全体事業費	2,000百万円
R6事業費	161百万円(用地測量・物件調査等)

幅員狭小、線形不良の解消により、安全で円滑な交通の確保などが期待されています。



● 事業の概要

一級河川夏川 広域河川改修事業

■ 事業概要

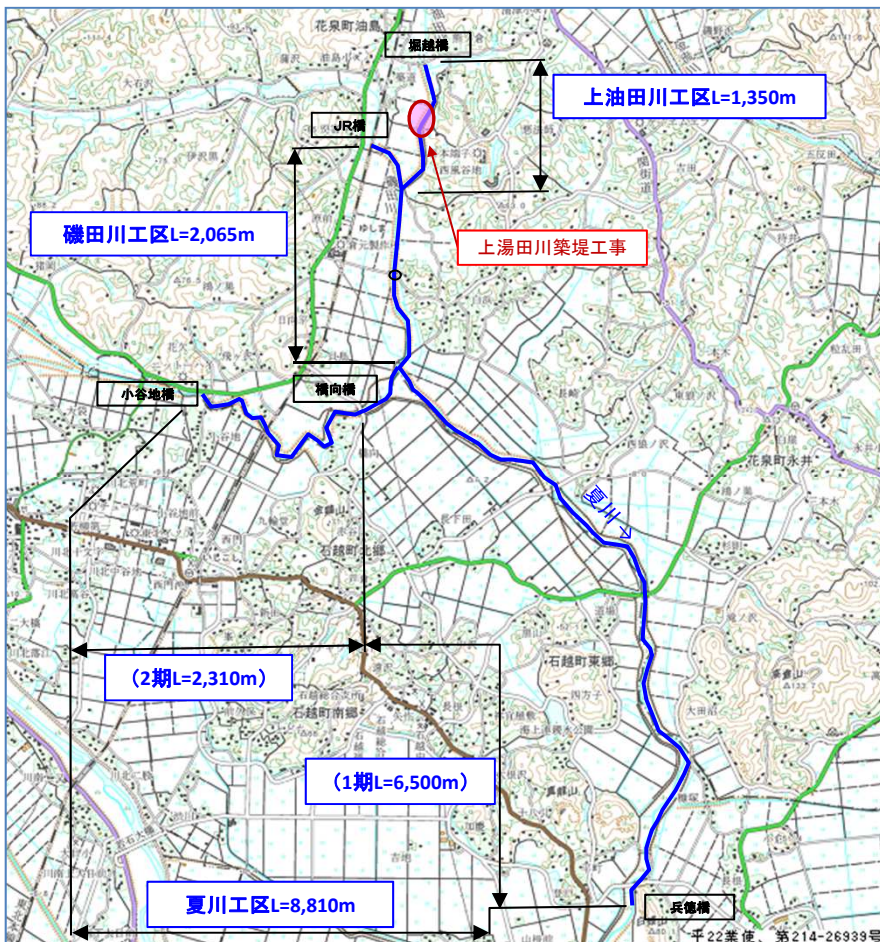
一級河川夏川は、宮城県との県境を流れ、洪水時には迫川の背水の影響を受ける河川です。背水時には高水位での持続時間が長く、漏水や溢水などが発生し、周辺の宅地・耕地で浸水被害に見舞われてきました。カスリン・アイオン台風後には、災害復旧事業等で堤防が整備されましたが、堤防幅及び河川断面が不足しており、また、支川の磯田川・上油田川も、迫川の背水の影響を受ける河川であり、堤防断面が不足していることから、夏川と一体的な河川整備を行う必要があります。

このことから、夏川では第Ⅰ期事業として昭和57年度に河川改修事業に着手し、宮城県境から橋向橋までの約6.5km区間を平成19年度に概成しています。引続き、第Ⅱ期事業として平成19年度から橋向橋から上流の小谷地橋までの約2.3kmと支川の磯田川及び上油田川の2河川を計画区間として、平成23年度から磯田川の堤防拡幅工事に着手し、平成30年度から上油田川の堤防拡幅工事等を進め、令和4年度までに藤の巻橋の架替えを実施しました。

また、夏川の右岸側を整備する宮城県と連携・調整を図りながら事業を進めます。

■ 計画概要

- 箇所名： 一関市花泉町
- 事業延長： L=5,725m
- 事業期間： H20～R10
- 全体事業費： 3,308.7百万円（岩手県分）
- R6事業費： 140百万円（R5補正+R5繰越+R6当初予算、夏川、磯田川、上油田川築堤工事等）



● 事業の概要

一級河川金流川 総合流域防災事業(河川)

■ 事業概要

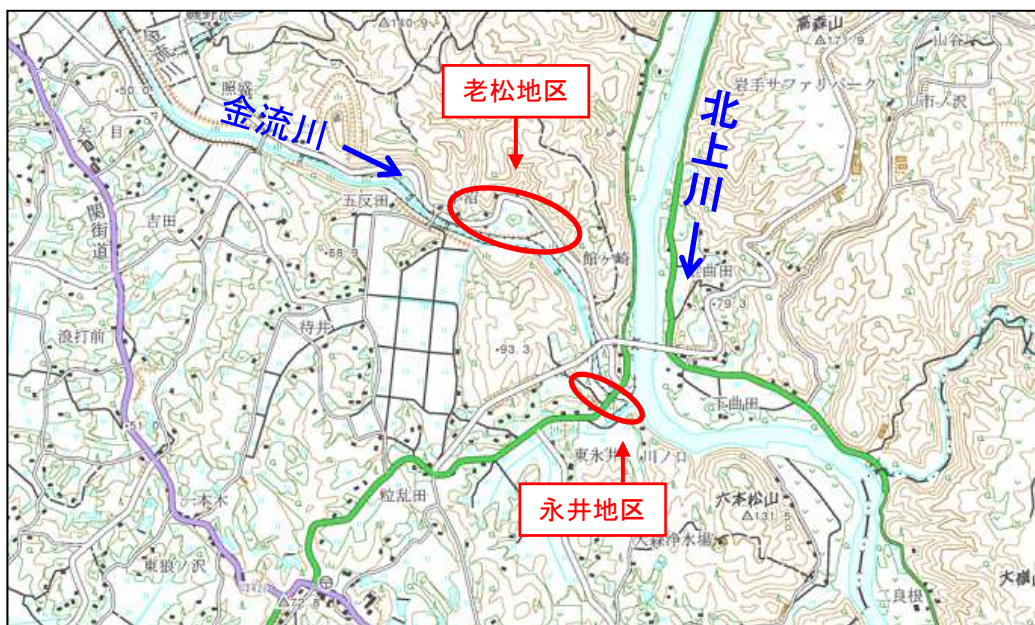
一級河川金流川の老松地区から永井地区までの区間は、北上川からの背水（バックウォーター）から家屋の浸水被害を防ぐため、北上川本川の河川改修計画と整合を図り、連続堤によらない地域特性に応じた被害軽減対策を実施するものです。

■ 計画概要

箇所名： 一関市花泉町老松～永井
事業延長： L=2,020m
事業期間： H29～R7
全体事業費： 1,250百万円
R6事業費： 172百万円（R5補正+R5繰越+R6当初予算、築堤工・工事用道路樋管工ほか）



左写真の出典元
「平成14年7月台風6号洪水
北上川上流水害写真集」
国土交通省東北地方整備局
岩手河川国道事務所



● 事業の概要

主要地方道一関北上線 中里橋 道路環境改善事業(橋梁補強・補修)

■ 事業概要

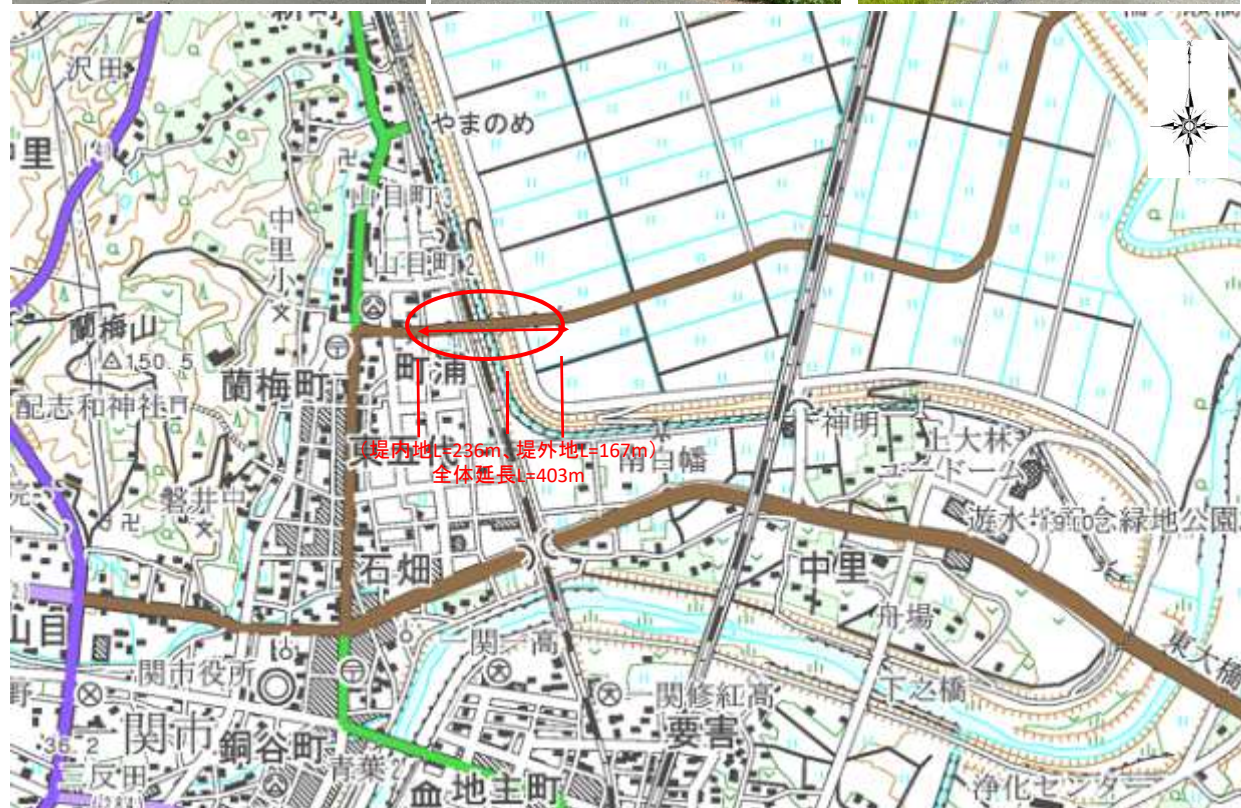
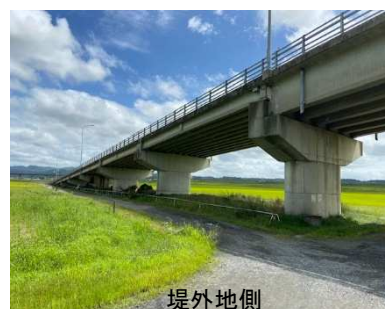
当該路線は、一関市と北上市を連絡し、岩手県地域防災計画において緊急輸送道路に位置付けられている重要な路線である。

中里橋は、平成5年に建設されたJR東北本線を跨ぎ、一関遊水地周囲堤を越える橋梁である。本橋梁は、過年度の法定点検で支承等に損傷が確認され、早期に措置を行う必要があるほか、耐震基準を満たしていないことから、道路環境改善事業に橋梁の補修及び耐震補強を行うものです。

令和4年度から堤内地側・堤外地側の橋脚補強・補修工事に着手し、実施しているものです。

■ 計画概要

- 箇所名： 一関市中里地内
事業延長： 堤内地側 L=236m 堤外地側 L=167m W=2.5m 幅員W=10.75m
事業期間： R元～R9
全体事業費： 2,600百万円（堤内地2,000百万円、堤外地600百万円）
R6事業費： 750百万円（R5補正+R5繰越+R6当初予算、耐震補強・補修工事）



● 事業の概要

一般県道若柳花泉線 涌津地区 道路環境改善事業(通学路)

■ 事業概要

当該路線は、宮城県栗原市若柳を起点に、一関市花泉町の国道342号に至る路線であり、事業計画区間の周辺では、令和5年4月に花泉統合小学校が開校したが、JR東北本線跨線橋部において歩道が未整備のため、前後の整備済み区間を結ぶ歩道橋を整備し、歩行者の連続性と歩行者の安全確保を図ろうとするものです。

■ 計画概要

箇所名： 一関市花泉町涌津地内
事業延長： L=570m（整備延長L=80m）、W=2.5m
事業期間： R3～R7
全体事業費： 423百万円
R6事業費： 340百万円（R4補正事故+R5繰越+R6当初予算、JR負担金等）

